



福岡医発第 645 号 (総)

平成 26 年 5 月 30 日

各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会

会長 松 田 峻一良

(公印省略)

「ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク」の設立の周知について

標記の件につきまして、福岡県商工部長・福岡県保健医療介護部長より、別添のとおり通知がまいりましたのでお知らせ致します。

本通知は、本県の中小企業が医療福祉関連機器分野へ参入するにあたり、医療機関・福祉介護施設・大学病院や、県内企業及び行政・産業支援機関等が参加するネットワークを設立することを受けたものです。本県においては、医療福祉関連機器の開発に必要なセンサー、微細加工、制御等の技術を有する企業も数多くあり、4つの大学医学部と3つの歯学部又は歯科大学を有するなど、全国有数の開発・実証フィールドを構築できるポテンシャルを有している一方、「医療機関・福祉介護施設の現場のニーズの把握」や「機器の実証試験等に協力してもらえる医療機関・福祉介護施設等の確保」、「薬事法等規制のクリア」といったような課題があげられることから本ネットワークを設立し、関係者のマッチングを図るとともに、薬事法等規制をクリアするための支援を行う体制を構築するとのことです。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただき、会員への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、本会といたしましては、患者の安心・安全な医療が損なわれることがないよう、また、医療が市場原理主義の自由競争に委ねられることのないよう注視していく所存です。

小郡三井医師会より

介護保険・障害福祉担当理事 古川哲也
会長 蒲池 壽

26新産振第514号

平成26年5月21日

福岡県医師会会長 松田 峻一良 殿

福岡県商工部長

福岡県保健医療介護部長

「ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク」の設立について

医療福祉関連機器産業は高齢化の進展に伴う疾病の増加や予防・健康増進へのニーズの高まりなどを背景に、今後特に需要が伸びていくことが見込まれる成長分野であり、医療機関・福祉介護施設の現場ニーズに対応した機器の開発は、医療・介護の質の向上などにつながるものと考えます。

本県には高い技術力を有するものづくり企業が集積しています。半導体やロボットなど県の成長産業プロジェクトの成果として、医療福祉関連機器の開発に必要なセンサー、微細加工、制御等の技術を有する企業も数多くあります。

また、本県の医療、福祉介護事業所数は全国的に上位を占めるとともに、県内に4つの大学医学部と3つの歯学部又は歯科大学を有するなど、全国有数の開発・実証フィールドを構築できるポテンシャルを有しています。

しかしながら、本県中小企業が医療福祉関連機器分野へ進出するにあたっては、「医療機関・福祉介護施設の現場ニーズの把握」や「機器の実証試験等に協力してもらえる医療機関・福祉介護施設等の確保」、「薬事法等規制のクリア」といった課題があります。

このため、福岡県では、ユーザーとなる医療機関・福祉介護施設・大学病院や、プレーヤーとなる県内企業及び行政・産業支援機関等が参加する「ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク」を設立し、関係者のマッチングを図るとともに、薬事法等規制のクリアのための支援を行う体制を構築すること等により、福岡発の機器開発を推進することとしました。

つきましては、本取組主旨にご理解いただき医療福祉現場のニーズの提供や実証試験に御協力していただける医療機関・福祉介護施設の皆様が、当ネットワークに多数ご参加いただけますよう、貴会会員の皆様への周知につきまして、特段の配慮をお願いします。

医療・福祉機器関連産業の振興

- 高齢化の進展に伴う疾病の増加や予防・健康増進へのニーズの高まり等を背景に、医療・福祉関連機器は今後需要が伸びていくことが予想されている数少ない成長分野である。
- 本県には高い技術力を有するものづくり企業が集積。半導体やロボットなど成長産業プロジェクトの成果として、医療・福祉機器開発に必要なセンサー、微細加工、制御等の技術を有する企業も数多くある。
- また、本県は、多くの医療系大学を有し、医療、福祉介護事業所数も全国上位を占めるなど、我が国有数の開発・実証フィールドを構築できる可能性を有する。
- これらのポテンシャルを生かし、本県企業が培ってきたロボットテクノロジーや半導体技術等を融合させた医療・福祉機器関連産業の振興に取り組む。

プロジェクト概要

1 医療福祉機器分野参入に当たっての中小企業の課題

- 医療福祉現場のニーズの把握ができない。
- 実証に協力してくれる病院や福祉施設等を見つけれない。
- 医療機器に関しては、薬事法等の特殊な規制が存在する。



2 取組の概要及び効果

病院・福祉施設・大学病院等と企業による「ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク」を設立し、ユーザーと開発企業のマッチングを図るとともに、薬事法の規制クリアのための支援体制を構築すること等により、福岡県発の医療福祉機器の開発を推進。これにより、県内における関連産業の振興を図るとともに、医療の質の向上や介護福祉現場の従事者の負担軽減等にも貢献。

推進組織

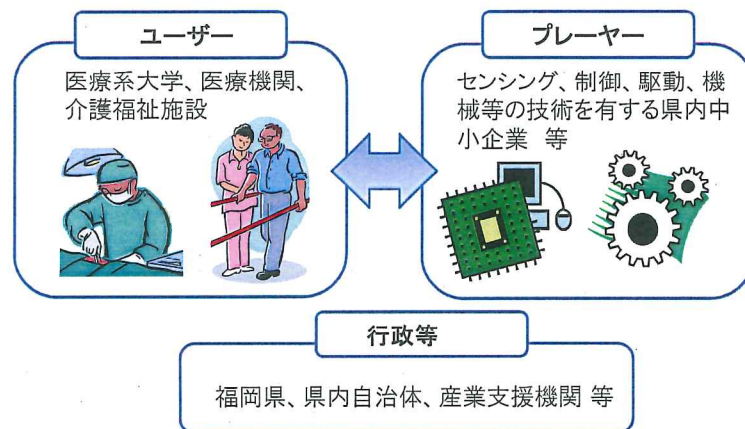
○ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク

設立:平成26年7月上旬(予定)

構成:企業、医療系大学、医療機関、介護福祉施設、行政等

事務局:商工部新産業振興課

ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク



事業展開

1 医療福祉関連機器開発・実証ネットワークの構築

- 病院・福祉施設・大学病院等のユーザーを巻き込み、開発企業(プレイヤー)、行政・研究支援機関による医療福祉関連機器開発・実証ネットワークを構築。
- 薬事法セミナーや病院・福祉施設のニーズ発表会等を開催。

2 医療福祉現場と企業のマッチング

- 医師や医療福祉機器関係の専門人材により、医療福祉現場のニーズを、経営、市場性、薬事規制等の視点から調査・分析。
- ニーズを有する病院・福祉施設と開発企業、大学とをマッチング。

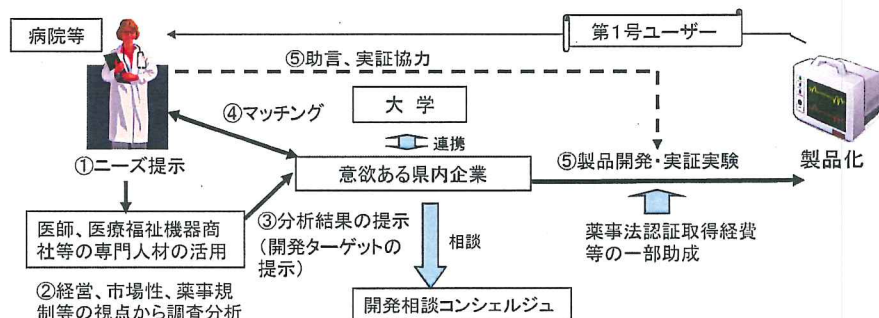
3 薬事法等認証取得支援

- (1)薬事法に係る「開発相談コンシェルジュ」の整備(保健医療介護部薬務課)
 - ・新たな医療機器の実用化を目指す企業等に対し、PMDAによる出張相談を実施。
 - ・機器の開発、臨床、許可段階で、それぞれ適格な情報を随時提供し、フォローアップ
- (2)薬事法の認証取得等に必要な経費の一部助成
 - ・薬事法の認証やISO13485等の取得に必要な試験経費などの一部助成。

4 企業育成モデル事業

九州大学先端医療イノベーションセンターが、意欲ある中小企業数社を選定。医療現場のニーズ把握から、研究開発、実証まで一気通貫で支援し成功事例を創出。

【事業実施のイメージ】



ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク加入申込書

ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワークに加入します。

※入会金、会費等は必要ありません。

平成 年 月 日

機関・施設等の 名称、所在地			
代表者 職・氏名		役職:	(フリガナ) 氏名:
ご 連 絡 先	職・氏名	役職:	(フリガナ) 氏名:
	TEL・FAX	・TEL: ()	・FAX: ()
	メール	※事務局から情報提供等させていただきますので必ずご記入ください	
	URL		
病院等においては 診療科目 介護福祉施設においては 施設の種別			
機器の開発・実証 への協力について		①開発・実証への協力実績 ☐ あり ☐ なし ・実績ありの場合、その内容 [] ②今後の協力について ☐ 協力可 ☐ 協力不可 ・協力可の場合 ☐ 長期にわたる機器の実証試験等への積極的な対応が可能 ☐ 短期間の実証の受入及び結果のコメント程度の対応が可能 ☐ 機器のデモンストレーションや説明に対するコメント程度であれば対応可能 [※実証試験受入等へのご意見等があればご記入ください]	
ネットワークに 期待されること			
備考		※個人でのご加入を希望される方は、その旨記載ください。	

【送信先】 FAX:092-643-3421 Email:kumamoto-a6518@pref.fukuoka.lg.jp

ふくおか医療福祉関連機器開発・実証ネットワーク事務局(福岡県商工部新産業振興課)

担当者:二村、隈本 TEL:092-643-3445